

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	ここのわ古淵
住所	神奈川県相模原市南区古淵3-18-6
電話番号	042-705-1745

事業所番号	1412606384
管理者名	山崎 圭太
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		5 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間
36,348 時間雇用契約を締結していた延べ利用者数
6,669 人利用者の1日の平均労働時間数
5時間27分 時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額
27,286,870 円利用者に支払った資金総額
27,263,793 円収支
23,077 円

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額
34,313,549 円利用者に支払った資金総額
34,231,939 円収支
81,610 円

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額
45,364,464 円利用者に支払った資金総額
45,346,887 円収支
17,577 円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

 ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

 ②利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

 ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

 ④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

 ⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

 ⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

 ⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

 ⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

 ①研修計画を策定している
 ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※研修名：虐待防止研修
 研修講師：NPO法人さざなみ会 三平末美様
 実施日・受講者数 月 日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

 ②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修名：障害のある方が働いている工場見学交流会
 実施日 2月25日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ：事業所紹介

③視察・実習の実施又は受け入れ

 ③先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名：就労支援センター笹の風
 実施日/参加者数 11月11日 5人
 ※他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

 ④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※商談会等名：地元企業等への情報交換
 主催者名：株式会社カーニバル
 日時 3月1日
 内容：海老名市の3人制プロバスケチームの新シーズングッズ開発に向けて事業所の説明と商品の説明を行った。

⑤職員の人事評価制度

 ⑤職員の人事評価制度を整備している
 ⑥当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 6年4月1日
 人事評価制度の対象職員数 6名
 うち昇給・昇格を行った者 2名
 当該人事評価制度の周知方法
 ・職員会議での資料や口頭での説明

⑥ピアサポーターの配置

 ⑥ピアサポーターを配置している
 ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

 ⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

 ⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

 ⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ここのわ古淵
住 所	神奈川県相模原市南区古淵3-18-6
電話番号	042-705-1745

事業所番号	1412606384
管理者名	山崎圭太
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：神奈川県相模原市南区麻溝台3-4-11

実施日程：令和7年4月～令和8年3月 8:00～15:00

実施した生産活動

- ①カゴの整理…トラックから降ろされた台車で運ばれてきた空カゴを取り、所定の場所に戻します。
- ②農産…三和職員と共に所定のパックやビニール袋等へ野菜を詰め、出荷の準備を一緒にを行っています。
- ③洗浄…配送で使って戻ってきたカゴを洗浄機を使って洗い、再びきれいな状態で使える準備をしています。

利用者数 20名
<ねらい>

三和物流センターで働ける力を備えた人材を育てる事が目的です。三和物流センターの皆様と同じ空間で働かせていただく事で動きの速さやコミュニケーションの必要性を肌で感じてもらい、常に高い意識をもって作業に取り組んでもらいます。また、屋外での作業が多い為、気候に応じた適切な対処法を身につける力も育てていきたい。

<成果>

三和物流センターの皆様と一緒に働かせて頂くことで、会社が求めるスピードで働く事で、動きの質や周囲の人との連携という部分で意識して取り組むことができ、一人一人の力が伸びてきたと感じています。

<課題点>

外での作業が多い為、気候の変化の対応が難しく体調管理の大変さを感じました。速く作業する事で安全面で少し危ない場面もあったため次年度は安全面も意識高く作業に取り組みたい

<活動の様子>



カゴの



カゴの片



野菜の袋

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

ここのわ事業所スタッフの皆様は5W2Hを踏まえて「誰が・何を・いつまでに」を、明確にしながら業務に取り組まれており、その姿勢は当社スタッフにとっても良い手本となっております。

この明確なタスク管理のおかげで日々の進捗も滞りなく進み大変助かっております。有難う御座います。

今後の連携強化に向けた課題

洗浄・クレート・農産加工の各工程において適材適所を踏まえた人員配置をご検討いただけますと幸いです。

また年末年始の洗浄作業量増加に備え、同作業に従事いただけるメンバー確保についてもご協力お願い申し上げます。

連携先企業名	株式会社三和物流センター	担当者名	斎藤様
--------	--------------	------	-----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ここのわ古淵
住 所	神奈川県相模原市南区古淵3-18-6
電話番号	042-705-1745

事業所番号	1412606384
管理者名	山崎圭太
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所：ここのわ古淵事業所内

実施日程：令和7年12月1日～令和8年2月28日

実施した利用者の知識能力向上に係る実施の概要：支払方法の種類と仕組みについて、スマホやネットのトラブルについて、自身の収入と支出について、お金の管理の仕方について
利用者数：5名

<目的>

・自立した生活を支える為…自分で収入や支出を管理できるようになることで無駄遣いを防ぎ、生活費を計画的に使えるようになる。

<メリット>

・お金の管理や使い方について勉強することがなく生活してきたため、基本的なことを動画や資料を学ぶ機会を得られる

<成果>

・収入と支出を見直してみると収入を増やすことは難しいことが理解でき、その中で支出の部分のしっかりと考えてお金を管理していく事の大切さを理解してもらえた。安定した収入を得るには休まず仕事に行く事、休まないためには安定した生活を送ることに結びつくことができた。

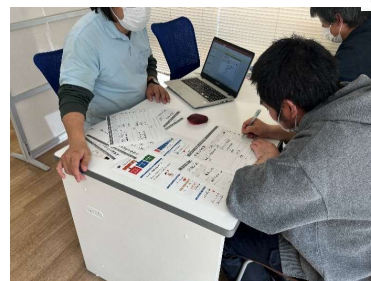
<活動の様子>

① 収入の計算

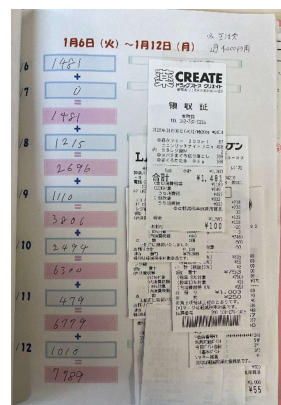
収入	金額
毎月必ず同じく入るお金	円
毎月ではないが入ってくるお金1か月分	円
合計	円

② 支出の計算

支出	金額
毎月必ず支払うお金	円
家賃	円
電気・ガス・水道代	円
スマホ使用料	円
貯金	円
その他	円
合計	円



1人1人にひと月の収入と支出を記入してもらい職員と一緒に客観的に振り返ってもらいました。



買い物をしたときのレシートを1週間ごとに分けて職員と一緒に購入した物を振り返ってもらいました。2ヶ月間取り組んでももらいました。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<事業所の意見・評価>

・給料日一週間ぐらい前になると暗い表情で仕事をしている方がいました。話を聞いてみるとお金が無く食事を我慢しながら生活をしているという話を聞いたところから自立する為には働く力も大事ですが、生活するためのお金の管理の仕方も必要な力と思いました。現在は現金ではなくてもスマホなどで簡単に支払ができる時代になってきました。その仕組みや怖さを知り、自分に合ったお金の管理の仕方を身につけてもらえたらと思います。今後はお金の管理が安定し、毎月貯金ができるようになればと思います。

事業所（担当者）

早戸 誠

利用者からの意見・評価

<事業所の意見・評価>

・勉強をする前はスマホ決済を簡単に使っていましたが、使う前に本当に買う必要があるのかよく考え買い物をした方がよいと学びました。毎月貯金ができるようになりたいです。

・毎日お菓子やジュースをたくさん買っていたので、これからは無駄遣いしないようにします。